



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月13日

上場会社名 株式会社Sun Asterisk 上場取引所 東  
 コード番号 4053 URL http://sun-asterisk.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員 CEO (氏名) 小林 泰平  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFO (氏名) 福富 友哉 TEL 03 (6419) 7655  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績 (2024年1月1日~2024年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	9,995	7.7	1,109	△16.9	1,231	△28.7	902	△25.1
2023年12月期第3四半期	9,284	16.2	1,336	105.6	1,727	112.8	1,204	93.5

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 812百万円 (△47.7%) 2023年12月期第3四半期 1,553百万円 (26.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	23.70	22.37
2023年12月期第3四半期	31.66	29.79

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	13,610	10,314	75.8
2023年12月期	11,859	9,499	80.1

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 10,313百万円 2023年12月期 9,498百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—		
2024年12月期 (予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,607	8.7	1,500	△15.5	1,516	△33.5	1,076	△31.4	28.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期3Q	38,100,800株	2023年12月期	38,075,500株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	132株	2023年12月期	132株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期3Q	38,083,407株	2023年12月期3Q	38,028,502株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり国内経済は緩やかに回復しています。一方で、世界的な金融引き締めに伴う影響や急激な為替変動など、国内外における経済的な見通しは不透明な状況が続いています。

こうした経営環境の中、当社グループは、顧客の課題に応じて必要なサービスを提供すべく、「デジタル・クリエイティブスタジオ事業」という単一セグメントの中で、顧客と一緒にデジタルプロダクトを創造していく「クリエイティブ&エンジニアリング」と、デジタルプロダクトの創造に必要な人材を発掘・育成し、顧客に輩出していく「タレントプラットフォーム」という2つのサービスラインを展開し、顧客数及び顧客単価の拡大を重点課題として取り組んでいます。

「クリエイティブ&エンジニアリング」においては、既存顧客からの継続・安定した堅調な受注と、新規顧客の増加が継続していることにより、当第3四半期連結累計期間におけるストック型顧客数は128社、顧客単価は5,314千円、売上高は8,535百万円（前年同期比5.8増）となりました。「タレントプラットフォーム」においては、売上高は1,459百万円（前年同期比19.3%増）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間においては、売上高9,995百万円（前年同期比7.7%増）、売上総利益5,215百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益1,109百万円（前年同期比16.9%減）、経常利益1,231百万円（前年同期比28.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益902百万円（前年同期比25.1%減）となりました。

なお、当社グループは、デジタル・クリエイティブスタジオ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載していません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は13,610百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,751百万円増加しました。これは主に、現金及び預金1,578百万円の増加、および「クリエイティブ&エンジニアリング」売上高の増加による売掛金349百万円の増加によるものです。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は3,296百万円となり、前連結会計年度末に比べ936百万円増加しました。これは主に、借入の実行による短期借入金1,200百万円の増加、および法人税の支払いによる未払法人税等214百万円の減少によるものです。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は10,314百万円となり、前連結会計年度末に比べ814百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金902百万円の増加、および為替変動による為替換算調整勘定90百万円の減少によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結会計期間の業績動向を受け、2024年2月9日の「2023年12月期 決算短信」で公表した連結業績予想を修正しました。詳細は、本日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,946	9,525
受取手形、売掛金及び契約資産	1,422	1,771
仕掛品	68	69
その他	656	491
貸倒引当金	△45	△40
流動資産合計	10,047	11,817
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	381	377
減価償却累計額	△211	△248
建物及び構築物（純額）	170	129
工具、器具及び備品	318	380
減価償却累計額	△236	△279
工具、器具及び備品（純額）	81	100
有形固定資産合計	252	229
無形固定資産		
のれん	456	431
その他	51	58
無形固定資産合計	507	489
投資その他の資産		
投資有価証券	489	663
繰延税金資産	102	101
その他	634	483
貸倒引当金	△174	△174
投資その他の資産合計	1,051	1,073
固定資産合計	1,811	1,792
資産合計	11,859	13,610

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	242	175
短期借入金	—	1,200
1年内返済予定の長期借入金	33	8
未払金	66	121
未払費用	408	345
未払法人税等	328	113
契約負債	295	204
賞与引当金	195	409
その他	463	350
流動負債合計	2,035	2,928
固定負債		
長期借入金	11	3
資産除去債務	95	95
繰延税金負債	85	88
その他	132	180
固定負債合計	324	367
負債合計	2,359	3,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,717	1,718
資本剰余金	1,702	1,703
利益剰余金	5,445	6,347
自己株式	△0	△0
株主資本合計	8,865	9,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	19
為替換算調整勘定	614	523
その他の包括利益累計額合計	633	543
新株予約権	0	0
純資産合計	9,499	10,314
負債純資産合計	11,859	13,610

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	9,284	9,995
売上原価	4,445	4,779
売上総利益	4,838	5,215
販売費及び一般管理費	3,502	4,105
営業利益	1,336	1,109
営業外収益		
受取利息	319	132
為替差益	151	0
その他	9	5
営業外収益合計	480	139
営業外費用		
支払利息	6	5
投資事業組合運用損	—	3
雑損失	—	7
その他	82	0
営業外費用合計	88	17
経常利益	1,727	1,231
特別利益		
固定資産売却益	55	0
その他	1	—
特別利益合計	57	0
特別損失		
投資有価証券評価損	38	25
関係会社出資金評価損	95	—
その他	99	7
特別損失合計	234	32
税金等調整前四半期純利益	1,551	1,199
法人税等	347	297
四半期純利益	1,204	902
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,204	902

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	1,204	902
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9	0
為替換算調整勘定	339	△90
その他の包括利益合計	349	△89
四半期包括利益	1,553	812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,553	812
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっています。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	104百万円	98百万円
のれんの償却額	52百万円	54百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、デジタル・クリエイティブスタジオ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(重要な後発事象)

(多額な資金の借入)

当社は、2024年10月16日の取締役会において、株式会社みずほ銀行より、特別当座貸越契約に基づき、借入を実行することを決議し、以下のとおり借入を実行しています。

資金用途	運転資金
借入先	株式会社みずほ銀行
借入総額	1,500百万円
借入利率	変動金利
借入実行日	2024年10月25日
返済方法	分割返済
返済期限	2025年10月25日
担保の状況	無担保

(自己株式の取得)

当社は、2024年11月13日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づき自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う理由

当社では、株主に対する利益還元を重要な経営課題と認識しており、将来の事業拡大と財務体質の強化のために必要な内部留保の確保しつつ、安定的かつ継続的配当を実施していくことを基本方針としています。現在、当社は事業拡大の段階にあり、内部留保については、M&Aや事業拡大のための成長投資、財務体質の強化等を優先するため配当は実施しておりませんが、財務体質については一定の強化がなされてきたことから、機動的な資本政策の遂行を通じて株主還元の充実ならびに資本効率の向上を図るため、自己株式の取得を行うものであります。

(2) 取得に係る事項の内容

取得対象株式の種類	当社普通株式
取得し得る株式の総数	1,000,000株(上限)(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 2.63%)
株式の取得価額の総額	700百万円(上限)
取得期間	2024年11月14日～2025年2月28日
取得方法	東京証券取引所における市場買付